

歴史に触れる場所 歴史を感じる時間

A place to experience history, A time to feel history

 九州歴史資料館  
KYUSHU HISTORICAL MUSEUM



令和4年度

## 教育普及事業説明資料



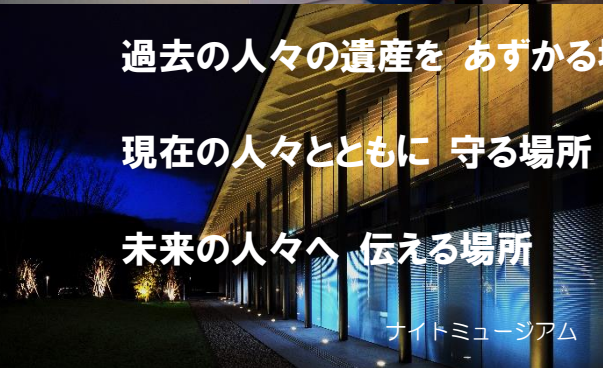
企画展「きゅうおにとタイムトラベル」



第一展示室



屋外展示「石人等」



過去の人々の遺産を あずかる場所

現在の人々とともに 守る場所

未来の人々へ 伝える場所

ナイトミュージアム



空撮 九州歴史資料館



新収蔵庫の竈棺の展示



発掘された土器の復元作業



床下の遺構展示



第三展示室



交通費0円 入館料0円 移動時間0分 歴史への興味・関心上がる※1

学校教育 × 博物館 × ICT

School education × Museum × Information and Communication Technology

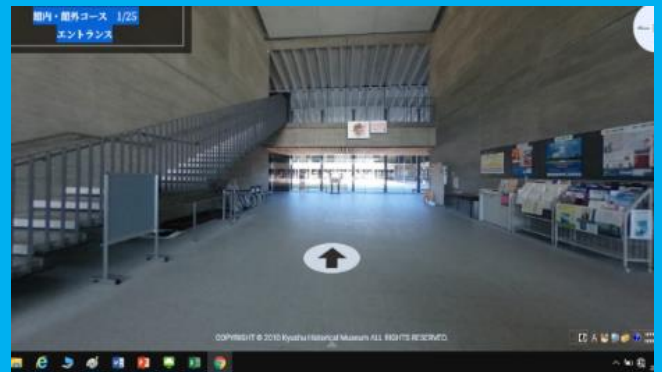
## 九州歴史資料館 オンライン授業のご案内

※1 令和3年度に中学校で実施したオンライン授業（オンライン社会科見学「博物館バーチャル歴史体感ツアー」）の授業後の生徒自己評価において、授業を通して歴史や博物館への興味関心が高まりましたか？という質問に対しての回答の平均値4.3（5段階評価）

博物館は実際に来て見て触れていただくことが一番ですが、学校現場での校外学習の実施は時間や予算の面から難しいという実情を踏まえ、当館ではオンライン授業を実施しています。現在はオンライン社会科見学が標準の学習プログラムですが、先生方のご要望に沿って授業をご提供できます。授業内の15分程度のスポットでの活用も可能です。

### バーチャル体験コンテンツのご紹介

九州歴史資料館のホームページから体験することができます。館内を360°パノラマ写真で観覧できます。資料館の外観やエントランス、展示物などの一部を見学をしながら展示物の解説もご覧いただけるので、まるでその場にいるかのようなバーチャル（疑似）見学ができます。



館内360°WEB観覧コンテンツ

お忙しい先生方のために、簡単にお申込みやお問い合わせができるWEBフォームを開設しました。お手持ちのスマートフォンからもアクセスできますので、まずはお気軽にご相談ください。（ホームページからもアクセスできます。）

先生方向けオンライン授業  
申し込み＆お問い合わせ  
フォームです。  
（ふくおか電子申請サービス  
を活用しています。）



<https://shinsei.pref.fukuoka.lg.jp/vJv0SFFW>

九州歴史資料館

KYUSHU HISTORICAL MUSEUM

TEL : 0942-75-9575

FAX : 0942-75-7834



ホームページは  
こちらから



公式 Twitter は  
こちらから

〒838-0106 福岡県小郡市三沢 5208-3

アクセス

（西鉄電車）天神大牟田線  
三國が丘駅より約700m

（JR）鹿児島本線原田駅より  
タクシーで約10分





# 学校に「古墳」 お届けします

学校教育 × 博物館 × ICT

School education × Museum × Information and Communication Technology

## 九州歴史資料館 VR出前授業のご案内

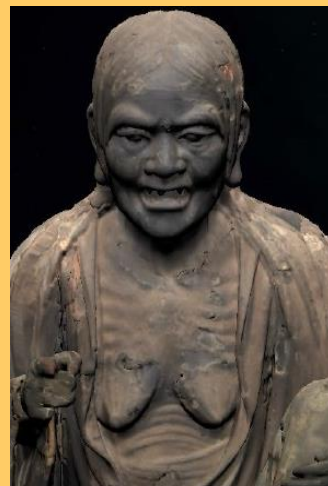
九州歴史資料館が制作したVR（バーチャルリアリティー）コンテンツを活用した出前授業を実施しています。通常は入ることができない古墳や仏像の内部に入って、その造りを観察することができます。このような文化財を体感する活動を通して、児童・生徒さんの歴史に対する興味・関心を喚起することができます。

費用は無料です。クラス単位だけでなく、特別支援学級や適応指導教室、部活動などの少人数のグループでのお申込みもできますので、まずはお気軽にご相談ください。

※VRの対象年齢は13歳以上となっており、対象年齢未満の利用の際は保護者の承諾が必要です。

### VRコンテンツ一覧

- ① 船原古墳1号土坑(古賀市) ② 船原古墳石室(古賀市)
- ③ 皆見大塚古墳(みやこ町) ④ 奪衣婆坐像(鎌倉時代)



広報資料の写真は撮影のため、保護者(当館職員)の承諾のもとVR体験を行っております。

お忙しい先生方のために、簡単にお申込みやお問い合わせができるWEBフォームを開設しました。お手持ちのスマートフォンからもアクセスできますので、まずはお気軽にご相談ください。(ホームページからもアクセスできます。)

先生方向けの出前授業の申し込み＆お問い合わせフォームです。(ふくおか電子申請サービスを活用しています。)



<https://shinsei.pref.fukuoka.lg.jp/vJv0SFFW>

九州歴史資料館

KYUSHU HISTORICAL MUSEUM

TEL: 0942-75-9575

FAX: 0942-75-7834



ホームページはこちら



公式 Twitter はこちら

〒838-0106 福岡県小郡市三沢 5208-3

アクセス

(西鉄電車) 天神大牟田線  
三國が丘駅より約700m

(JR) 鹿児島本線原田駅より  
タクシーで約10分







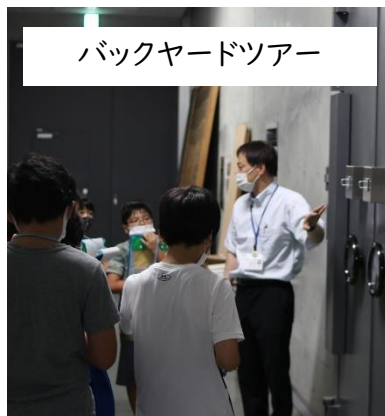
# 九州歴史資料館

# ー学校による活用のご案内ー

博物館は、「もの」から学ぶための場所であり、知識を「もの」によって実証・確認する場所です。子どもたちの学ぶ意欲をふくらませるお手伝いをします。



企画展「きゅうおにとタイム  
トラベル」を活用した学習



バックヤードツアー



竪穴住居づくり体験



VRでの古墳探索



オンライン授業

## 来館学習までの流れ

### (1) 当館への問い合わせ

0942-75-9501 (学芸調査室 広報普及班) にご相談ください。

### (2) 当館の指導主事と事前の打ち合わせ

#### 【内容】

- ・来館学習のねらい、目的の明確化、
  - ・具体的な当日のスケジュール
  - ・学校側に作成していただく書類などの確認 …… など
- ※史跡等での見学をセットにする場合は、該当市町村の文化財担当者との調整を別途行ってください。

### (3) 書類の提出

- ・「九州歴史資料館観覧料免除申請書」(展示室観覧)
- ・「九州歴史資料館施設利用申込書」(研修室・会議室利用)

実施

当館の在籍教員との協議を通して、学校側のニーズに応じた様々な学習活動をサポートします。

- ・学習のねらいを明確化したうえで、効果的な学習活動づくりをお手伝いします。
- ・教科や総合的な学習の時間の中身を深める出前講座やオンライン授業  
当館所蔵品資料の写真の貸出も行います。  
※館から職員を派遣する場合でも、旅費や謝礼等の負担は一切ありません。

### 【お問い合わせ先】

九州歴史資料館 文化財企画推進室  
広報普及班(担当:中野、田中)

〒838-0106 小都市三沢5208-3

TEL 0942-75-9575(代表)

0942-75-9501(直通)

FAX 0942-75-7834

# 小学校による活用のご案内

## 第4学年 社会科

### 「県内の伝統や文化、 先人の働きについて」

福岡県内の貴重な文化財やそれらにかかわる人々の思いや願いについて、学芸員から話を聞くことができます。

また、ホームページでは、福岡県内の主な文化財や年中行事として、史跡や世界遺産、無形民俗文化財などを紹介しています。これを活用することで、県内の主な文化財や年中行事の特色をとらえることができます。

福岡県にもたくさん昔の人が作ったものや使っていたもの、住んでいたところがあるんだね。



文化財資料集を使って調べると、福岡県内の文化財や年中行事のことがよくわかったよ。素晴らしいものは、これからもずっと守り伝えていきたいな。



## 第6学年 社会科

### 歴史学習の入口

#### 企画展「きゅうおにとタイムトラベル」 4/5～7/18

狩猟・採集や農耕の生活の様子をパネルで比較して、縄文・弥生時代の共通点や相違点を探ることができます。

奈良時代の大宰府の様子を見ることを通して、古墳時代を経て、国がまとまり天皇を中心とした政治が都だけでなく全国に及んだことに気付けます。

※ホームページ九歴動画チャンネルから「きゅうおにとタイムトラベル」(約7分)が視聴できます。

古墳時代になると、日本がひとつの国としてまとまっていったんだね。



都で決められたことがわたしたちのくらす福岡でも確かに行われていたんだな。



自分たちの住んでいる福岡県の歴史がよく分かった。これからはもっとくわしく調べてみたい。



### 旧石器時代～近現代

#### 常設展示「<sup>と</sup>き歴史の宝石箱」 (特別展会期中を除く)

資料を通して、時代の流れや変化、時代ごとの特色や海外との交流を学ぶことができます。

道具や集落(むら)の規模や仕組みが時代ごとに大きく変わってきたんだなあ。



大陸からは物だけではなくて技術や文化も伝わっていて、わたしたちのくらす福岡が玄関口になっていたんだね。



多くの人たちの苦労や工夫、努力の上に今のわたしたちの生活があるんだなあ。



## 全学年

### 生活科・社会科

#### 総合的な学習の時間 など

- 公共施設探検
- 古代体験
  - ・出土品ハンズオン体験
  - ・堅穴住居づくり体験
- VRで古墳探索体験

※体験活動は体験できる人数に限りがあります。(1クラス程度)

このような学習ができます。  
年間の学習計画に効果的に  
位置づけ、活用していただき  
たいと考えています。  
お気軽にご相談ください。



## 小中学生・先生のための

### 福岡県内の主な 文化財・年中行事 資料集



## 研修の場として

先生方の研修の場として、研修室や会議室をご利用いただけます。  
使用料の減免制度もございます。





## 中学校の先生方へ

# 中学校による活用のご案内

様々な学びの場でご活用ください(総合的な学習の時間・各教科・学校行事)

- ① 展示見学(通常は入ることができないバックヤードも見学できます)
- ② 学芸員や発掘技師による職業講話
- ③ さまざまな種類の業務が体験できる職場体験
- ④ 出前授業やオンライン授業

自然教室の往路や復路に当館を組み込んでいただき、講座や展示見学を実施することもできます。



### 学芸員による講座

30名～150名収容できる研修室、会議室があります。

見学の前後に、学芸員の話聞くことができます。学芸員の仕事の話から歴史の話まで、テーマは盛りだくさんです。

※来館が難しい場合は、学校に学芸員を派遣することもできます。詳しくは、出前講座の案内をご覧ください。

### オンライン授業

先生方のニーズに応じて、様々な内容の授業をご提供できます。写真は中学校で行った「オンライン社会科見学」の様子です。展示室と教室を中継で結び、会場全体を見てもらったあと、それぞれの端末から展示品を鑑賞してもらいました。

職業講話や発掘現場からの中継などもオンラインで実施することができます。

### 職場体験

2日もしくは3日間の日程で、さまざまな種類の業務体験を提供します。

- ・学芸員体験
- ・文化財整理作業(復元作業・拓本など)
- ・発掘技師体験
- ・保存科学実習
- ・受付業務体験
- ・清掃業務体験
- ・警備業務体験

### 研修・会議

研修室や会議室を先生方の研修の場所として活用することも可能です。

校内研修や教科の研究会など、積極にご活用ください。音響設備、スクリーン、プロジェクターなどの設備も整っています。

※学校関係団体の場合は、使用料の減免制度があります。



# 高等学校による活用のご案内



## 高等学校における当館の活用例

- ① インターンシップ（福岡県教育庁・学校独自のカリキュラム）
- ② 学科や部活動単位での鑑賞会や見学会（芸術科や郷土研究会等）
- ③ 出前授業・オンライン授業
- ④ フィールドワークにおける事前学習や解説（オンラインでも対応できます）
- ⑤ 学芸員や発掘技師による進路講演会における職業講話（オンラインでも対応できます）
- ⑥ 研修・会議（校内研修・教科の研究会）

当館の職員の高い専門性をぜひ授業づくりやキャリア教育にご活用ください。

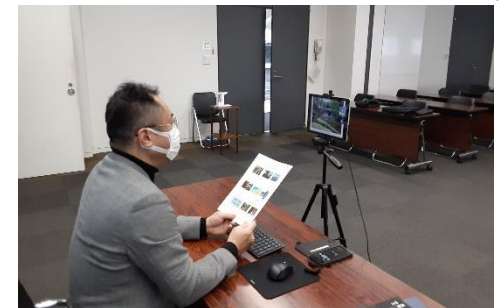
## オンライン授業

当館の展示室からリアルタイムでご紹介できます。また学芸員による解説やオンラインでのメリットを生かした双方向での質疑応答は、生徒の学ぶ意欲を喚起することができます。また歴史の授業だけにとどまらず、仏像を使った現代社会や美術の授業、保存科学の手法や機器の解説を通した化学や物理の授業での活用も可能です。



## 学芸員による職業講話

博物館の博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究などを行う博物館におかれる専門的職員である学芸員による講話は、進路選択や学習意欲の向上に繋がります。講師派遣の費用（謝礼、交通費等）は必要ありません。また、オンラインで行うこともできます。



# 九州歴史資料館 学校向け出前授業・オンライン授業

九州歴史資料館では福岡県内の小・中学校および高等学校を対象にした事業「出前授業」を実施しています。講座のテーマおよび内容は次のとおりです。社会科の授業はもちろん、修学旅行やフィールドワークの事前学習、総合的な学習の時間などにおいても、積極にご活用ください。テーマによってはオンラインでの対応も可能です。まずはご相談ください。

| 番号 | テーマ                          | 内容                                                                                                      | 対象 |   |   |
|----|------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|---|
|    |                              |                                                                                                         | 小  | 中 | 高 |
| 1  | 学芸員の仕事                       | 「どんな仕事なの?」「学芸員になるためには?」疑問に答えながら、文化財を守る・伝える仕事についてお話します。<br>学芸員の専門分野(古代史、美術工芸、考古学、近代史、保存科学)によって、内容が異なります。 | ○  | ○ | ○ |
| 2  | 文化財発掘技師の仕事                   | 「どんな仕事をしているの?」「なんのために発掘しているの?」そんな疑問にお答えします。                                                             | ○  | ○ | ○ |
| 3  | 考古学の手法                       | 出土資料の年代が、どうやってわかるのかについて、様々な方法を紹介します。奈良時代や江戸時代の瓦の拓本体験も可能です。                                              | ○  | ○ | ○ |
| 4  | 縄文時代から弥生時代へー暮らしの移り変わりー       | 縄文時代から弥生時代にかけての人々の生活の移り変わりについて紹介します。                                                                    | ○  | ○ | ○ |
| 5  | 土器(縄文土器・弥生土器<br>土師器・須恵器・陶磁器) | 縄文時代から中世に使われた焼き物の移り変わりについて紹介します。                                                                        |    | ○ | ○ |
| 6  | 古代の大宰府について                   | 古代(飛鳥・奈良・平安時代)の大宰府にかかわる歴史、ゆかりの人物などについて、お話します。<br>大宰府の成立、斉明天皇と朝倉宮、水城と大野城の造営、律令制、地方支配の仕組みなど。              | ○  | ○ | ○ |
| 7  | 木簡と墨書土器について                  | 大宰府を中心とする木簡、墨書土器など出土文字資料の世界と、その研究からみえる古代社会について、お話します。                                                   | ○  | ○ | ○ |
| 8  | 筑紫君磐井の乱                      | 古代の日本列島統一過程での最大の内乱とも言われる筑紫君磐井の乱の背景と結果をお話します。                                                            |    | ○ | ○ |
| 9  | 記紀神話について                     | 記紀神話のあらすじを解説し、『古事記』『日本書紀』の成り立ちについてお話します。                                                                | ○  | ○ | ○ |
| 10 | 大宰府と万葉集                      | 万葉集にみえる福岡ゆかりの和歌や大伴旅人・家持父子の話を紹介します。                                                                      | ○  | ○ | ○ |
| 11 | 大宰府と菅原道真<br>(天神さま)           | 菅原道真の生涯、太宰府天満宮と菅原道真の関係、福岡に伝わる天神伝承について紹介します。                                                             | ○  | ○ | ○ |
| 12 | 仏像の見かた                       | 奈良や京都に行かなくても、意外と身近な所に、各地域の個性的な歴史の証人である古仏が存在しています。そんな古仏を紹介し、その見かたをお話します。                                 | ○  | ○ | ○ |
| 13 | 大陸から渡来した造形遺品                 | 大陸との交流の最大の窓口であった九州には、他の地方には見られないような、大陸から渡来した仏像や石塔が多く存在しています。それらを通して、九州の歴史や文化の特質についてお話します。               | ○  | ○ | ○ |
| 14 | 大宰府式鬼瓦について                   | 古代九州を統轄した役所である「大宰府」で使用された大宰府式鬼瓦は、「大宰府」のシンボルであり、日本の鬼瓦の最高傑作です。大宰府式鬼瓦を通して、「大宰府」や古代九州のあり方についてお話します。         | ○  | ○ | ○ |
| 15 | 福岡県の近代                       | 福岡県の近代(特に都市発展、鉄道建設、製鉄と炭鉱の盛衰)について、地図と絵葉書などから紹介します。                                                       |    | ○ | ○ |
| 16 | オンライン社会科見学                   | 「博物館バーチャル歴史体感ツアー」と題して、オンラインで館内や展示品の紹介を行います。歴史や文化財、博物館への興味・関心を高めることが期待できます。                              | ○  | ○ | ○ |



## 【出前授業の活用にあたって】

- ・担当学芸員等の業務の都合等で実施できない場合もありますので、予めご了承ください。
- ・依頼の内容によっては、各市町村の文化財担当職員をご紹介します場合もあります。
- ・ここに無いテーマについては、広報普及班までお問い合わせください。可能な限り学校側のご要望にお応えします。
- ・九州歴史資料館ホームページ（<https://kyureki.jp>）→「教育普及」→「学校の先生方へ」ページ下部「学校向け出前授業」に、テーマ一覧と申込書を掲載しています。

## 【活用する方法について】

### 1 申込方法

- ①希望日の1ヶ月前までに、広報普及班までお電話にてご連絡ください。
- ②日程やテーマが決まりましたら、「出前授業」申込書をご提出ください。  
※職印は必要ありません。郵送かメールでお送りください。
- ③実施に向けて、詳細を打ち合わせます。
- ④実施後のアンケートへのご協力もお願いいたします。

### 2 経 費

無料です。講師派遣の費用（謝礼、交通費等）は必要ありません。

### 3 問い合わせ先

九州歴史資料館 文化財企画推進室 広報普及班 〔担当〕中野、田中  
TEL 0942 - 75 - 9501（直通）／FAX 0942 - 75 - 7834  
九歴ホームページの「お問い合わせフォーム」からもご相談を受け付けています。



ホームページ



お申込み  
お問い合わせ  
フォーム

## 《活用事例》

### ○**小学校** 来館学習「博物館歴史体感ツアー」

2～4グループに分けて、それぞれのグループを職員がツアー形式で案内します。映像などだけでは感じることができない歴史の面白さを体感する館内ツアーです。普段は入ることができない博物館の裏側を見ることができるバックヤード見学が好評です。



### ○**中学校** 出前授業「仏像の見かた」

仏像の種類や名前、つくり方などを知ることができます。修学旅行先では、講座での学びをもとに、仏像の姿かたちから特徴をとらえた見学ができるようになります。修学旅行の行程をうかがい実際に訪問するお寺や仏像の紹介をさせていただくこともできます。また学校の実態に合わせて別室や放送室から行うことも可能です。



### ○**高校** オンライン授業 「デジタル計測技術について」

福岡県の歴史研究の中心施設でもある本館の保存科学分析室と教室をオンラインでつなぎ授業を行いました。X線CTスキャナによる分析の様子を中継し、その仕組みや活用の方法について保存科学の学芸員が解説を行いました。最新機器を用いた文化財の科学的調査を体感し、興味をもった生徒さん達から多くの質問が出ました。



## 基本的な来館学習のご提案（略案）



- 1 対 象      6年生児童（4学級）
- 2 内 容      館内ツアー・バックヤードツアー（90分）
- 3 主 眼      体験活動や学芸員の説明を通して、文化財に触れる感動を味わい、文化財の保存・継承の意味を考えることができるようにする。
- 4 準 備      （学校側）
  - ・探検バッグ（バインダー）
  - ・えんぴつ      （※シャープペン、消しゴム不可）

### 5 展 開

|                  |     | 1 組                                                          | 2 組                                                  | 3 組                                                             | 4 組                                                  |
|------------------|-----|--------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 9:30 ~<br>9:45   | 15分 | 九歴到着→ <b>研修室</b> →（トイレ）→あいさつ、オリエンテーション<br>※グループごとに着座をお願いします。 |                                                      | 九歴到着→ <b>エントランス</b> →（トイレ）→あいさつ、オリエンテーション<br>※グループごとに着座をお願いします。 |                                                      |
| 9:45 ~<br>10:00  | 15分 | <b>【体験活動】</b><br>（ハンズオン体験）<br>さわってみよう。昔の道具                   | <b>【バックヤード・新収蔵庫】</b><br>発掘品・倉庫<br>保存洗浄室見学<br>〈甕棺、など〉 | <b>【第1展示室】</b><br>常設展観覧<br>「歴史（とき）の宝石箱」                         | <b>【第2・4展示室】</b><br>特別展見学<br>「京都平野と豊国の古代（仮）」         |
| 10:00 ~<br>10:15 | 15分 | <b>【バックヤード・新収蔵庫】</b><br>発掘品・倉庫<br>保存洗浄室見学<br>〈甕棺など〉          | <b>【第1展示室】</b><br>常設展観覧<br>「歴史（とき）の宝石箱」              | <b>【第2・4展示室】</b><br>特別展見学<br>「京都平野と豊国の古代（仮）」                    | <b>【体験活動】</b><br>（ハンズオン体験）<br>さわってみよう。昔の道具           |
| 10:15 ~<br>10:30 | 15分 | <b>【第1展示室】</b><br>常設展観覧<br>「歴史（とき）の宝石箱」                      | <b>【第2・4展示室】</b><br>特別展見学<br>「京都平野と豊国の古代（仮）」         | <b>【体験活動】</b><br>（ハンズオン体験）<br>さわってみよう。昔の道具                      | <b>【バックヤード・新収蔵庫】</b><br>発掘品・倉庫<br>保存洗浄室見学<br>〈甕棺、など〉 |
| 10:30 ~<br>10:45 | 15分 | <b>【第2・4展示室】</b><br>特別展見学<br>「京都平野と豊国の古代（仮）」                 | <b>【体験活動】</b><br>（ハンズオン体験）<br>さわってみよう。昔の道具           | <b>【バックヤード・新収蔵庫】</b><br>発掘品・倉庫<br>保存洗浄室見学<br>〈甕棺、など〉            | <b>【第1展示室】</b><br>常設展観覧<br>「歴史（とき）の宝石箱」              |
| 10:45 ~<br>11:00 | 15分 | （トイレ）→ <b>【研修室】</b> で学習のまとめ、→あいさつ                            |                                                      | （トイレ）→ <b>【エントランス】</b> で学習のまとめ、→あいさつ                            |                                                      |

### 6 体験後の児童の感想

- ・普通は見ることができない博物館の裏側も見ることができて楽しかった。
- ・学芸員さんの話がおもしろくて、とても勉強になりました。特別収蔵庫も大きくて凄かったです。
- ・住んでいるところの近くの出土品がたくさんあって驚きました。家の近くにもあるのかな。



## VR 出前授業のご提案（略案）

- 1 対 象 小学生・中学生・高校生 ※13歳未満の利用は保護者の承諾が必要です。
- 2 内 容 VRで古墳・仏像の内部を探検
- 3 主 眼 VR体験を通して、歴史を学ぶ意義や文化財の価値を理解させ、これからの歴史学習に対して主体的に学習に取り組む態度を養う。
- 4 準 備 （学校側）
  - ・プロジェクター・スクリーン（大型のモニターでも可）
  - ・パソコン
  - ・マイク（体育館等の場合）
  - ・VR体験を行うスペース

※実際に自分で動いて古墳の内部を探索しますので、最低でも3m×6mのスペースが必要になります。クラス単位で実施される場合は、体育館や講堂など広いスペースの準備をお願いします。（仏像の内部探検のコンテンツは、座ったままで体験できます。）

  - ・保護者の承諾（13歳未満の場合）※書面での提出等は不要です。

5 展 開（50分での実施例） ※先生方のご要望に応じて、内容は変更することができます。

| 学習活動と内容                                                                                                                    | 手立て                                                                   | 形態 | 配時 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|----|----|
| 1 九州歴史資料館について知る。<br>・九州歴史資料館とは<br>・VRコンテンツについて                                                                             | ○スライドを使って九州歴史資料館の概要をつかませる。<br>○VRコンテンツが作成された経緯の説明を通して、今回の授業の価値認識を高める。 | 一斉 | 5  |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>学習課題</b> VRで古墳や仏像の内部を探索して、歴史を学ぶことの大切さを知り、これからの歴史学習への意欲を高める。 </div> |                                                                       |    |    |
| 2 VRコンテンツの使い方を理解する。<br>・VRゴーグルの操作方法                                                                                        | ○録画しておいた実際のVRゴーグルでの映像を見せることで使用方法を理解させる。                               | 一斉 | 5  |
| 3 VRコンテンツを体験する                                                                                                             | ○2～4人のグループを組ませ、各グループに1台VRゴーグルを渡し、各自で操作をさせることで効率よく体験を行わせる。             | 個別 | 30 |
| 4 授業者に質問をする。                                                                                                               | ○双方向での質疑応答を通して、文化財への興味・関心を高める。                                        | 一斉 | 5  |
| 5 本時の振り返りを行う。                                                                                                              | ○VRでのリアルな体験を文化財の価値認識につなげる。                                            |    | 5  |

### 6 VRを体験した児童・生徒の感想

- 映像がとてもリアルで本当に古墳の中にいるようだった。実際に歩いて探検できるので面白い。
- 仏像の中のつくりがよく分かった。他の仏像もどんなつくりになっているのか知りたくなった。
- 現実にはできないことが体験できるVRはすごいと思った。古墳というものに興味をもった。

〔担 当〕九州歴史資料館 教育普及担当 中野 宏人  
TEL（直通）0942-75-9501 FAX 0942-75-7834  
E-mail: nakano-h1738@pref.fukuoka.lg.jp

出前授業の申し込み、  
お問い合わせフォームです。



# オンライン社会科見学のご提案

- 1 対 象 小学生・中学生・高校生
- 2 内 容 社会科見学オンライン ～博物館バーチャル歴史体感ツアー～
- 3 主 眼 歴史博物館とのオンラインでの見学や解説を通して、博物館や文化財、歴史学習への興味・関心を高める。
- 4 準 備 WEB 端末（児童・生徒一人1台ご準備ください）※学校の通信環境に合わせて対応できます。  
 ・ZOOM、Google ミート、Teams に対応しています。  
 ・端末で文字入力をする活動がありますが、難しければ紙への記入に変更も可能です。  
 ・事前に接続確認のテストをさせていただきます。

5 展 開（例）50分で設定 ※先生方のご要望に応じて、内容は変更することができます。

| 学習活動と内容                                               | 手立て                                                                                                                                            | 形 態 | 配 時 |
|-------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----|
| 1 九州歴史資料館について知る。<br>・本日の学習内容                          | ○画面共有にして、スライドを使って九州歴史資料館の概要と本日の学習の流れを説明する。                                                                                                     | 一 斉 | 10  |
| <b>学習課題</b> 九州歴史資料館の「推し」を見つけて、歴史を学ぶ意欲を高めることができるようになろう |                                                                                                                                                |     |     |
| 2 オンラインで館内探索を行う。<br>・360度 WEB 観覧                      | ○それぞれの端末から九州歴史資料館のホームページにアクセスさせ、「360度 WEB 観覧」のコンテンツを活用して疑似館内探索を行う。<br>○合間に館内での中継を入れて臨場感を高める。                                                   | 個 別 | 10  |
| 3 特別展や常設展等を見学する。<br>・私の「推し」を紹介します                     | ○最初に展示室から中継で説明し、その後に展示物の写真と解説を載せた Google フォトのサイトにアクセスさせ、各自で作品を観覧する。<br>○「お気に入り」を見つけるという視点をもって複数の展示の写真の中から気に入ったものを選ばせ、選んだ理由や紹介文をアンケートフォームに入力する。 |     | 15  |
| 4 授業者に質問をする。                                          | ○双方向でのやり取りを行うことで、オンライン授業の価値を高める。                                                                                                               | 個 別 | 5   |
| 5 本時の振り返りを行う。                                         | ○本時の授業の自己評価と感想の記入を行う。                                                                                                                          |     | 10  |

## 6 授業後の中学校3年生の感想

- ・今コロナ禍の中で見に行きたい人もなかなか行けなかったりする中でこうして博物館に来たように体感できることはたくさんの人にとって嬉しいと思います。今日は1時間もなく短い時間だったけどバーチャル歴史体感ツアーで歴史のことについて学べて良かったです！
- ・建物がガラス張りだととてもきれいで、一つ一つの展示品の説明もわかり易く書いてあり楽しい見学でした。今回はバーチャル見学でしたが、バーチャルでも自由に動くことができ、本当にその場にいるようでした。

〔担 当〕九州歴史資料館 教育普及担当 中野 宏人  
 TEL（直通）0942-75-9501 FAX 0942-75-7834  
 E-mail: nakano-h1738@pref.fukuoka.lg.jp

オンライン授業の申し込み、  
お問い合わせフォームです。

